

○本人にかかわる基本事項

初回記入者氏名：		初回記入年月日：H 年 月 日	
担任氏名	1年：	2年：	3年：
ふりがな 生徒氏名			性別 ( ) 生年月日 平成 年 月 日
出身中学校	立 中学校 電話 ( )		
生徒住所	〒 -		
保護者 (続柄)			緊急連
保護者住所	〒		
家族構成	続柄	氏名	職業・学
医療機関		診断等	
通院の有無〔有・無〕 医療機関名： 主治医：医療機関について記入します。連絡先まで記入。		医師による診断の有無〔有・無〕 診断名： 診断年月：平 手帳：療育手帳等の取得があれば記入を。	
通院の状況： 初診のきっかけ、現在までの経過、通院の頻度等について記入します。		服薬の状況： 服薬の有無。薬の名前や服薬の期間や時間帯、服薬による本人の状況等について記入を。	
生育歴・療育・教育の状況等			
生育歴	乳幼児期の様子（きになる姿への気づきなど）、乳幼児健康診断の結果等について、分かる範囲で記入します。		
療育・教育の状況	療育機関、幼稚園、小中学校における状況について。行動面、生活面、学習面での様子や、受けてきた支援について特記事項を記入します。		
検査結果等	発達検査や知能検査等の結果を記入します。実施日と実施機関も記入します。詳細については、別綴じで資料を添付します。		

この1枚目は、プロフィールシートとして、初めに作成して、3年間そのまま使うものです。変更点のみ加筆修正します。

○保護者・中学校からの引き継ぎ事項

高校入学時の本人・保護者から	
本人	保護者

入学時に本人または保護者からの聞き取り等によって得た情報を記入します。本人の障害の理解について、本人の希望等もあれば記入します。

入学時に保護者からの聞き取り等によって得た情報を記入します。保護者が本人の障害をどう捉えているか、学校生活に際しての希望や意向等も分かる範囲で記入します。

※入学時の希望だけでなく、本人の特徴にかかわること（得意なこと、苦手なこと、落ち着く場所や方法、パニックになった時の対応等）を記入しておく。

中学校（その他関係機関）からの引継事項		
	本人の様子	今まで行われてきた支援
学 習	<p>中学校から引き継いだ「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」があれば、その内容を参考にして転記します。 引き継いでいない場合は、中学校と連絡会を持つなどして聞き取りを行い、十分な情報を収集します。</p>	
行 動		
対 人	<p>この2ページ目については、各校で中学校からの引き継ぎ事項をまとめたものがあれば、それを代用してください。</p>	
そ の 他		

※対象となる生徒の実態に応じて、記入欄の内容、幅は変更してください。

平成 年度～ 年度 ○○立○○高等学校 個別の教育支援計画 No.2-1

記入年月日 平成 年 月 日 記入者氏名 ( )

生徒氏名: 年 ( )

現在の様子及び支援 (○保護者、※他の機関からの連絡事項も含む)		
	現在の様子 (取組)	現在行っている支援
学 習	この「現在の様子及び支援」の欄は、「支援の目標」を設定するための現状の実態把握に関する情報を記入します。	
行 動	左の欄には、各項目ごとの生徒の現状について気になる点、課題と感じられる点を記入します。 保護者からの情報 (○印) や、関係機関から得た情報 (※印) もあれば記入します。	右の欄には、高校入学後からこの段階において、どのような支援 (配慮や対応) をしているか記入します。 取り立てて支援を考えられていない場合も「なし」と記入します。
対 人		
そ の 他		
将来の生活・現在の生活についての希望 (将来◎・現在○)		
本 人	現在の学校や家庭での生活についての希望や願い (～ようになりたい)、卒業後や将来の進路希望等について記入します。	保護者 現在の学校や家庭での生活についての保護者の希望や願い、卒業後や将来の希望について記入します。

支援の目標 (長期◎・短期○)
<p>ケース会議等を経て、目標を設定して記入します。 長期目標や短期目標の設定期間については、各学校の実態や生徒の実態について設定します。(一般的には、長期目標を1年間のスパンで、短期目標を各学期のスパンで設定して、評価する方法があります。)</p>

記入年月日 平成 年 月 日

記入者氏名 ( )

生徒氏名: 年 ( )

支 援 内 容		
現状と課題		具体的な配慮・対応・支援策
現 在 の 課 題	状況	担任・学年団
	背景	学校 家庭
<p>「支援の目標」と関連して現在の課題について簡潔に記入します。</p> <p>学校の組織や家庭との役割分担について簡単に記入します。</p>		
<p>この欄は、前ページの「支援の目標」を受けて、どのような支援を行っていくかを導き出し、記入していきます。</p>		
学 校	学 習 行 動 対 人 そ の 他	
<p>左側の「現状と課題」欄には、前ページの「現在の様子」欄のうち、重点的に取り組む課題を抽出して記入します。</p> <p>左の欄の課題を受けて、「配慮事項」「対応」「支援策」について記入します。</p>		
<p>項目については、必要に応じて付け加えます。(例えば、進路指導に関する労働機関、地域生活支援機関等の福祉機関…)</p>		
家 庭	<p>家庭における課題と、どのような支援や対応が考えられるか記入します。</p>	
地 域	<p>地域生活上の課題とどのような支援や対応が考えられるか記入します。</p>	
関 係 機 関	<p>支援を受ける機関と、その支援体制や支援内容等を記入します。</p>	
支援会議の記録		
[日時] 年 月 日	[参加者]	[協議内容、確認事項等]
<p>支援会議、ケース会議等の話題（今後の課題や支援の方向性等）について記入します。</p>		
支援内容の評価		
<p>年度末（または規定した期間内に）評価を行い、支援内容の成果や今後の課題について記入します。</p>		